

## 第3回メンタルヘルス研修講座

## 職場復帰の問題点と解決方法を学ぶ

5月28日、第3回メンタルヘルス研修講座には、21人が参加し、林精研臨床心理士・谷原弘之さんの講演「職場復帰の問題点と解決への提言—周囲の方が困らないために」を学習し、具体的に困っていることなどの質疑を交わしました。

## 周囲の方向けの解決の提言

2月の第2回研修講座「職場復帰の問題点と解決への提言—本人向け」に続き、今回は周囲の人への問題の解決の提言をテーマにしました。

今回初参加の方もいるので、前回の本人向け解決提言を復習しながら、講演しました。

## 様々な精神疾患とそれへの対応

うつ病の症状、治療方法、疾病性と事例性などを解説して、復帰のイメージとその中での「復職サポーター」の配置や役割など支援の方法を提言しました。また、認知のゆがみや「新型うつ病」、「適応障害」、「広汎性発達障害」などの特徴をこれまでの症例を示して解明しました。

そしてそれぞれに対する対応方法を「練習問題」として参加者が回答を作成したうえで、それぞれに対する対応方法を提言として示し、解説しました。

## 実際に困っている事例の対応を質問



講演を聞き入る参加者（岡山市内）

質問では、実際に職場復帰の対応で困っていることが具体的に出されて、丁寧に解説を受けました。また、教育職場の安全衛生担当者も参加して、これまでの教育職場での事例の問題点や解決提言を熱心に学びました。

今後は、各単産や団体、地域での研修講座を検討していくことになりました。

## こころの健康署名6. 26岡山行動に参加しよう！

こころの健康政策構想会議は、患者や家族、精神科医ら90人が昨年4月に設立。毎年3万人以上が自ら命を絶ち、国民の40人に1人以上が精神疾患で受診している現状を「国民のこころの健康の危機」として、国が重要施策と位置づけてとりくむことを求めています。構想会議は構想実現会議に名前を変え、基本法制定に向け署名を進めています。

全国一斉街頭署名行動が、呼びかけられています。

岡山でもこれに呼応して、民医連、林病院、医労連なども参加する実行委員会が街頭署名、集会を計画しています。

☆6月26日（日）13時—14時 集会

サンピーチokayama（岡山市駅前町）

街頭署名 14時半—15時半 岡山駅前